

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 15 日

事務事業名		地域福祉計画策定事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	010401000928
						単独/補助	単独		040101
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	社会福祉課
総合計画の施策名		0104 地域福祉の推進						課長名	
政策名		01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						グループ	社会福祉G
施策名		04 地域福祉の推進						担当者名	
手段名		01 ①地域福祉活動の推進							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	03	01	01	02	00	社会福祉総務事業		
						単年度繰返し (平成23年度~)			
						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			
法令根拠		社会福祉法、桜川市地域福祉計画策定委員会設置要綱、桜川市地域福祉計画調査検討委員会設置要綱							

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要										
手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)					②担当が行う業務の内容・やり方・手順				
	<p>【業務の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域福祉計画の策定は、社会福祉法第107条(市町村地域福祉計画)の規定に基づき、各地方自治体が主体的に取り組むこととなっている。 地域福祉計画期間は、桜川市の基本計画である桜川市第1次総合計画との連携を図るため、平成23年度~平成28年度までの6年としている。第2次についても総合計画と合わせるため平成29年度~令和3年度までの5年間を計画とした。 第3次についても総合計画(後期基本計画)に合わせ令和8年までの5年間を計画するため令和3年度に策定をする。 保健・医療及び福祉関係者、市民団体等の関係者、学識経験を有する者等を委員とする計画策定委員会を設置し、計画策定に関する事項を審議する。 					<p>【担当が行った業務の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画策定委員会に関すること ①計画策定委員会の選任・委嘱 ②会議の開催(4回) ③委員への報酬支払 ④委託業者への委託料支払 ・計画策定に関すること ①委託業者との打ち合わせ ②アンケート調査の実施 ③これまでの計画の振り返り(現状と課題)・関係課へ調査依頼、とりまとめ ④計画(案)の作成・印刷製本 				
(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉計画の策定は、社会福祉法第107条(市町村地域福祉計画)の規定に基づき、主体的に取り組む。 		計画策定委員会開催回数			回	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
福祉活動に取り組んでいる人		地域活動に取り組んでいる人			人	0.00	16.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
地域で福祉活動を行う団体が増え、活動が活発に行われる。		計画策定委員会開催回数			回	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00
		計画策定委員会出席者数(延べ人数)			人	0.00	31.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(3) 投入量(事業費)の推移					02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定 総投入量
投 入 量	事 業 費 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0				
		使用料・手数料	千円	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0				
		一般財源	千円	0	2,392	0				
		事業費計(A)	千円	0	2,392	0				
	正規職員従事人数	人	0.00人	3.00人	0.00人					
03年度事業費 実績(千円)					04年度事業費 予算(千円)					
事 業 費 の 内 訳	01 報酬	57								
	10 需用費	3								
	12 委託料	2,332								
			合 計	2,392					合 計	0

事務事業名	地域福祉計画策定事業	事務事業No.	10401000928	所属課	社会福祉課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> ・桜川市の基本計画である桜川市第1次総合計画との連携を図るため、平成23年度～平成28年度までの6年としている。第2次についても総合計画と合わせるため平成29年度～令和3年度までの5年間で計画とした。 ・第3次についても総合計画（後期基本計画）に合わせ令和8年までの5年間で計画するため令和3年度に策定をする。 ・保健・医療及び福祉関係者、市民団体等の関係者、学識経験を有する者等を委員とする計画策定委員会を設置し、計画に関する事項を審議する。 					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
計画策定により終了するのではなく、その後の進捗管理に努めていただきたい。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、市の政策体系に結び付いている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、公共関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画であり、これまでの計画の振り返りやアンケート調査の基に、保健・医療及び福祉関係者、市民団体等の関係者、学識経験を有する者等を委員とし、専門的見地から審議をいただく。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、他に手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業を委託し、効率的に事務事業を遂行し、委託業者との連携した取り組みの中で素案の作成、会議の開催等に時間を要し、事業費・人件費を削減する余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、一部の受益者に偏しているとは言えない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	第2次の事業評価を各担当課と実施。市内在住18歳以上の方2,000名にアンケートを実施。事業評価、アンケートの結果をもとに、調査検討委員会を画面により開催し、計画素案・目標指標等の確認等を実施。策定委員会を開催し、計画（案）を作成。パブリックコメントを実施した結果を画面により調査検討委員会、策定委員会に諮り計画を策定した。																												
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下	維持		×	×	低下		×	×
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持		○	×																									
低下	維持		×	×																									
	低下		×	×																									
		(6) 事務事業優先度評価結果																											
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>